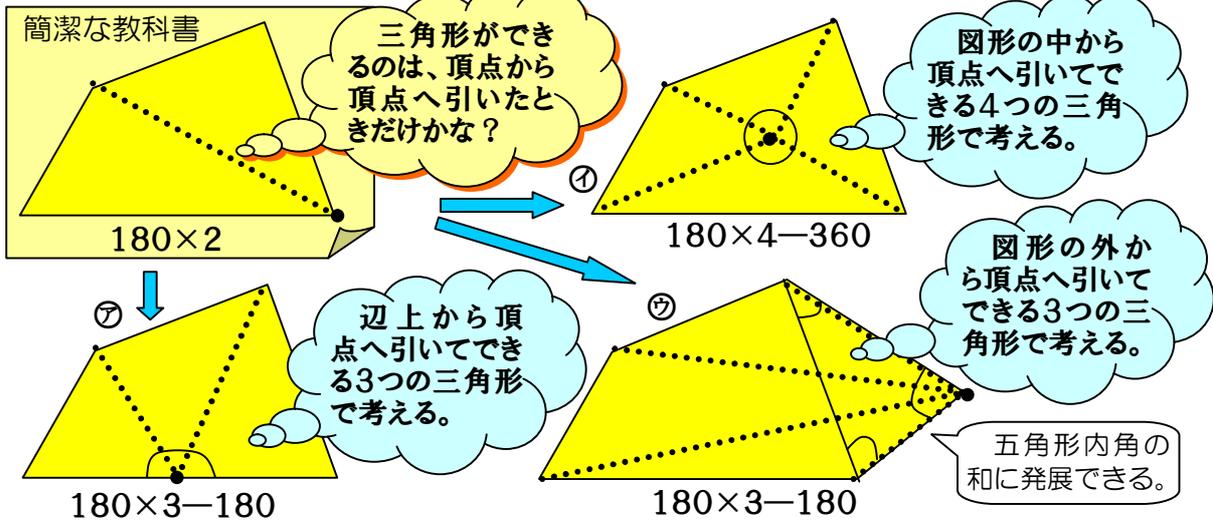


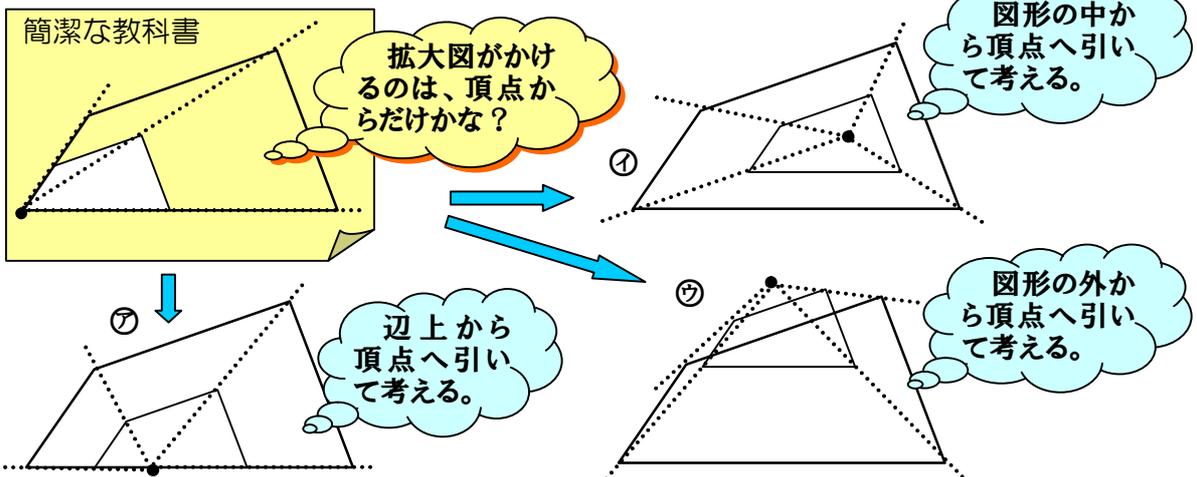
教科書の処理方法と比較

- ◇ 教科書の簡潔な処理方法だけを体験しても、その考え方のよさは感得できない。
- ◇ 教科書に示されたアイディアの合理性に気付かせるため、㉠㉡㉢を登場させる。

例：1 「四角形の内角の和」・・・三角形の内角の和(180°)を活用



例：2 「2倍の拡大図」



教科書以外の解法を引き出し、比較する。



児童は何となくであるが、教科書に示された簡潔な表現物を学習前に目にしており、それと同じ解決をすることが多い。また、数学的な見方や考え方が育っていれば、㉠㉡㉢のような不合理と思える考え方は表出されにくい。しかし、より簡潔・明瞭・的確な表現・処理方法を追究していく算数科においては、教科書の解決方法をゴールとしながらも、そのよさの実感や多様な見方を育てるためにも、㉠㉡㉢のような解決方法と比較させることが重要である。